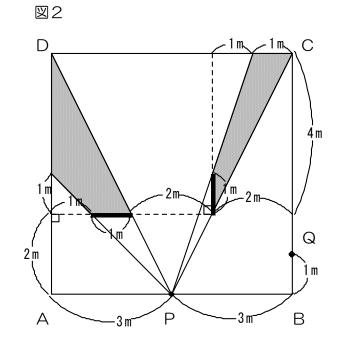
(解説)

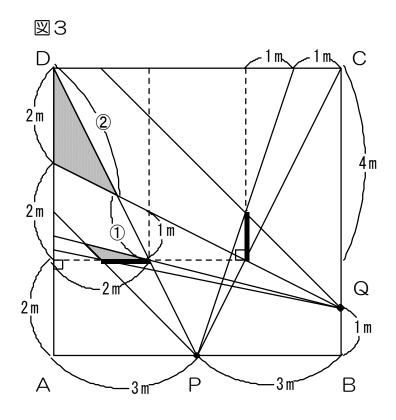
(1)

図2の斜線部分になります。 左側は2×4÷2-1×1÷2 =4-0.5=3.5 右側は 2×4÷2-1×3÷2 =4-1.5=2.5 3.5+2.5=6m² (答え)6m²



(2)

二人とも見えない個所は図3の斜線部になります。



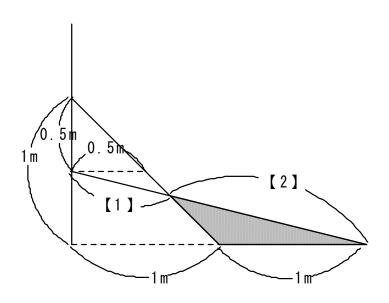
算数オンライン塾 1月24日の問題 解説

上の部分は図2から2:1になることを利用して

 $2\times2\div2\times\frac{2}{3}=\frac{4}{3}\text{ m}^2$

となり、下の部分は小さいので拡大すると図4のようになります。

図4



したがって斜線部の面積は $2 \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{2}{3} = \frac{1}{6}$

合計は $\frac{4}{3} + \frac{1}{6} = 1.5$ m²になります。

(答え) 1.5m²